

第1回景況感・経営環境調査 結果 [上期(2023年1～6月)]

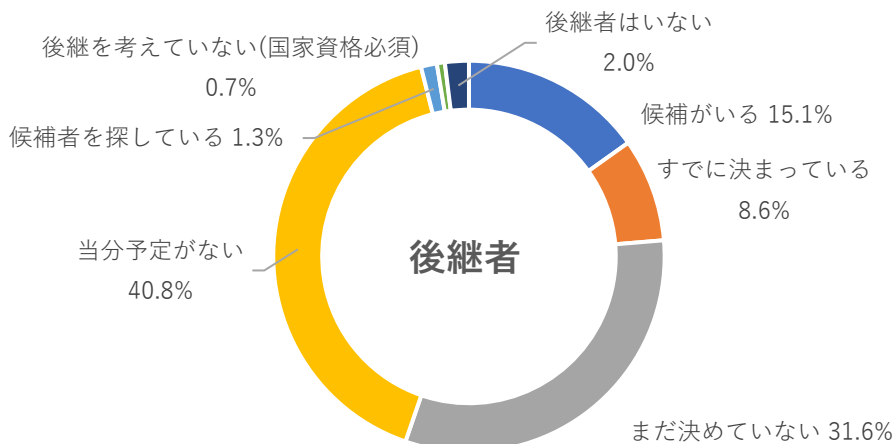
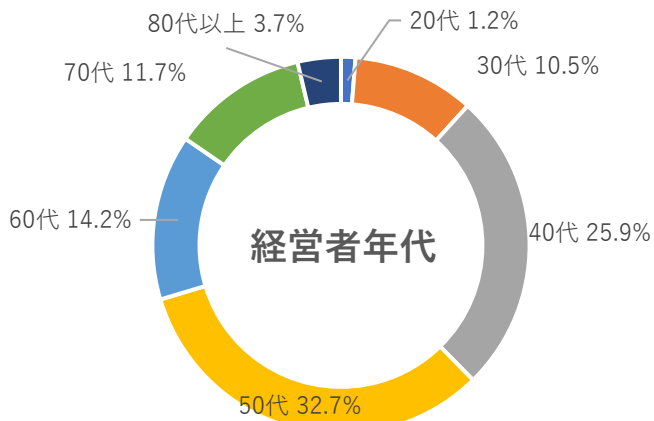
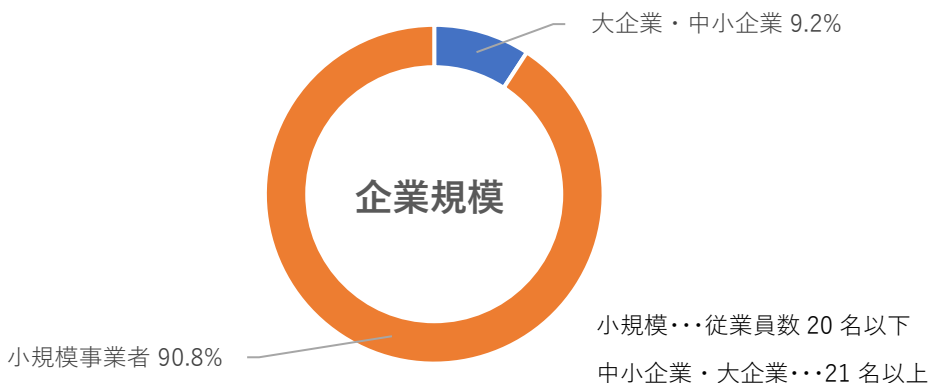
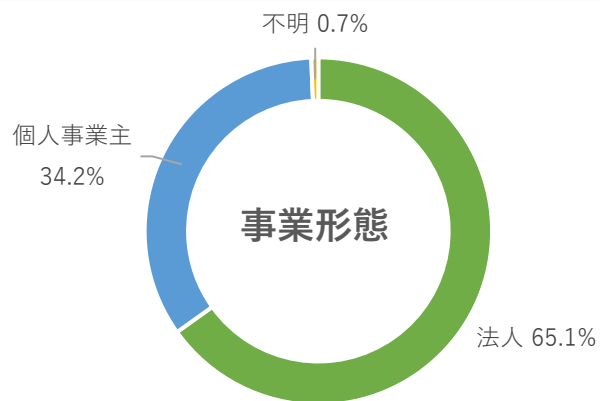
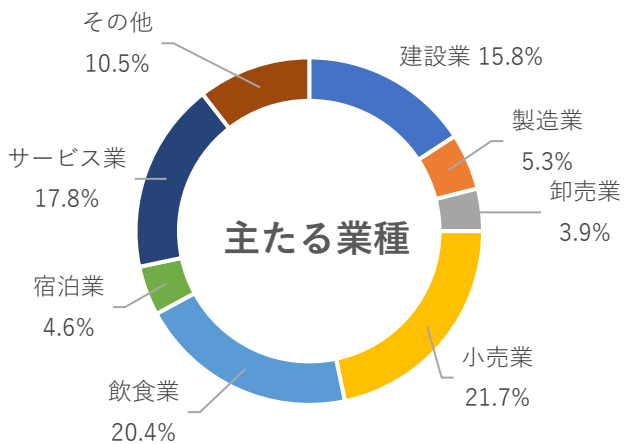
令和5年11月16日 倶知安商工会議所

〈調査概要〉

1. 調査実施期間 令和5年7月28日～9月6日
2. 調査対象 当所会員546事業者
3. 調査方法 調査票を郵送・メールし、持参・FAX・アンケートフォームで回収
4. 有効回答数 152件 (回収率27.8%)
5. 調査内容 ①景況調査(2023年1～6月期)
②経営環境調査(人材、事業承継、BCPに関すること)
6. 表示方法 本報告書中の[D I]とは、「ディフュージョン・インデックス、景気動向指数」の略で、各項目について、「好転・やや好転・増加・上昇」と回答した事業者の割合から「悪化・やや悪化・減少・低下」と回答した事業者の割合を引いた数値である。
D I値が0より上の場合=景気は上向き
D I値が0より下の場合=景気は下向き

※グラフに関しては、四捨五入により合計値が100%にならない場合がある。

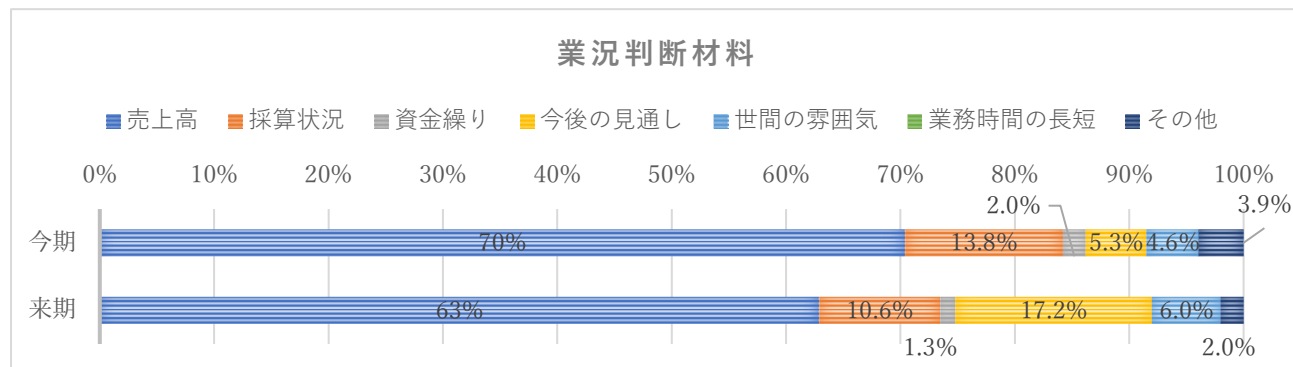
Q 1. 貴社の事業形態や常時使用する従業員数等について(回答数152件)



Q 2、2023 年上期(1 月～6 月)の状況及び下期(7 月～12 月)の見通しについて

【概況】

業況判断D I (全産業)は、上期 49.3%と高い水準を示し、下期の見通しも 45.4%とプラス水準を維持する見込み。新型コロナウイルス感染症が「5 類」へ移行し、行動制限の解除から**個人消費の回復や開発が活発化し、期待**がある一方で、**原材料・エネルギー価格の高騰、従業員の確保難**と今後の経済活動に対する不安な声も多く寄せられた。



1. 2022年1～6月と比べた今年1～6月の状況 (前年同期比)

○業況判断D I (2023年1～6月期) (%)

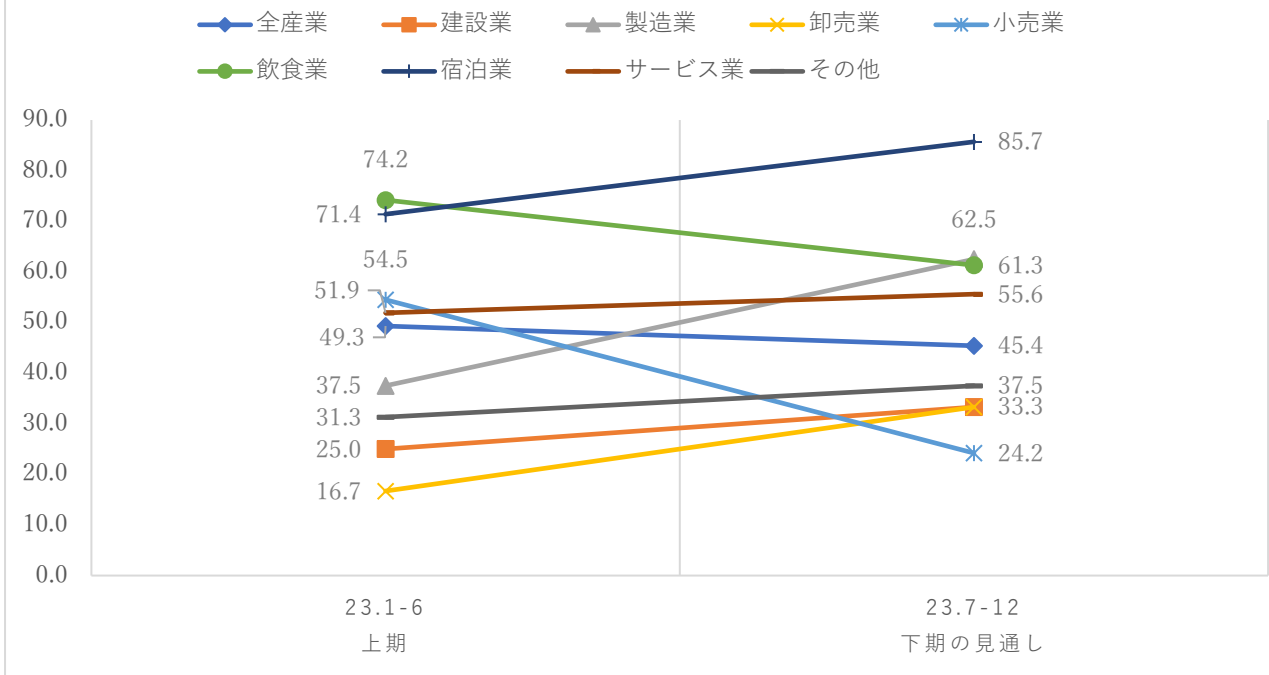
	件数	業況	売上高	仕入単価	採算	従業員数	資金繰り
全産業	152	49.3	41.4	80.9	11.8	2.0	12.5
建設業	24	25.0	4.2	87.5	▲ 25.0	20.8	20.8
製造業	8	37.5	62.5	100.0	12.5	▲ 12.5	12.5
卸売業	6	16.7	16.7	100.0	0.0	33.3	16.7
小売業	33	54.5	45.5	75.8	18.2	▲ 6.1	6.1
飲食業	31	74.2	58.1	93.5	22.6	▲ 22.6	29.0
宿泊業	7	71.4	71.4	100.0	42.9	14.3	14.3
サービス業	27	51.9	48.1	66.7	25.9	11.1	▲ 7.4
その他	16	31.3	31.3	56.3	0.0	12.5	12.5

2. 2022年7～12月と比べた今年7～12月の見通し (前年同期比)

○業況判断D I (2023年7～12月期の見通し) (%)

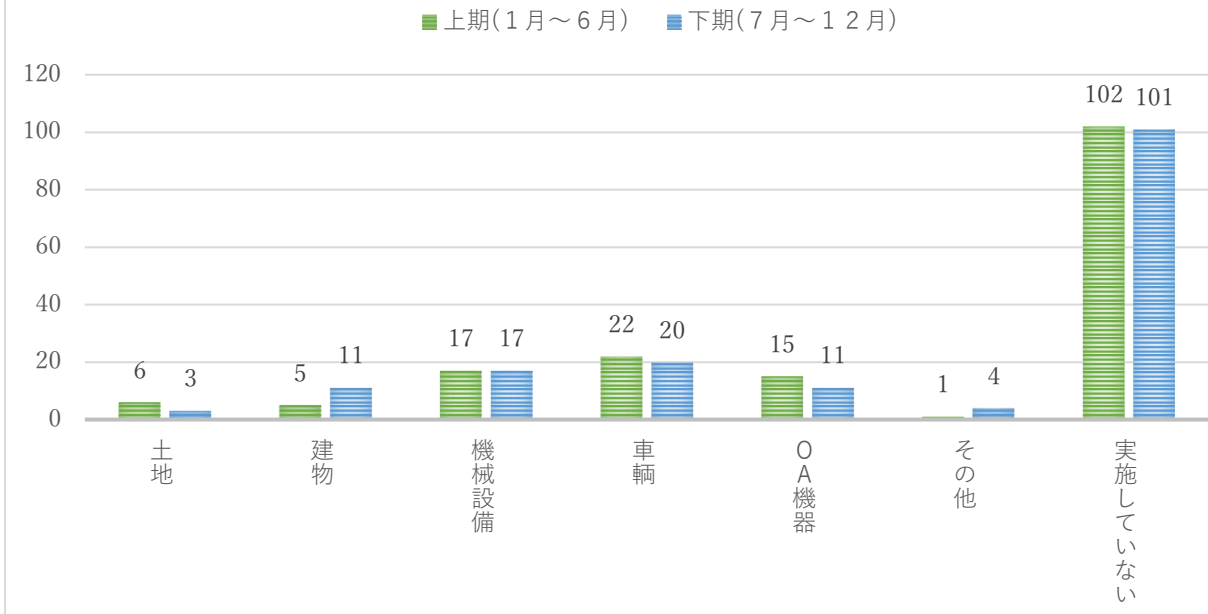
	件数	業況	売上高	仕入単価	採算	従業員数	資金繰り
全産業	152	45.4	36.2	76.3	15.1	▲ 3.3	15.8
建設業	24	33.3	4.2	79.2	▲ 8.3	8.3	25.0
製造業	8	62.5	62.5	87.5	37.5	▲ 12.5	12.5
卸売業	6	33.3	50.0	66.7	▲ 16.7	▲ 16.7	▲ 16.7
小売業	33	24.2	24.2	75.8	9.1	0.0	9.1
飲食業	31	61.3	45.2	96.8	22.6	▲ 29.0	25.8
宿泊業	7	85.7	71.4	100.0	71.4	0.0	42.9
サービス業	27	55.6	48.1	55.6	18.5	14.8	3.7
その他	16	37.5	37.5	56.3	18.8	0.0	18.8

業況判断DIの推移



Q 3. 上期(1月～6月)及び下期(7月～12月)の新規設備投資について
(複数回答、上期 167 件、下期 168 件)

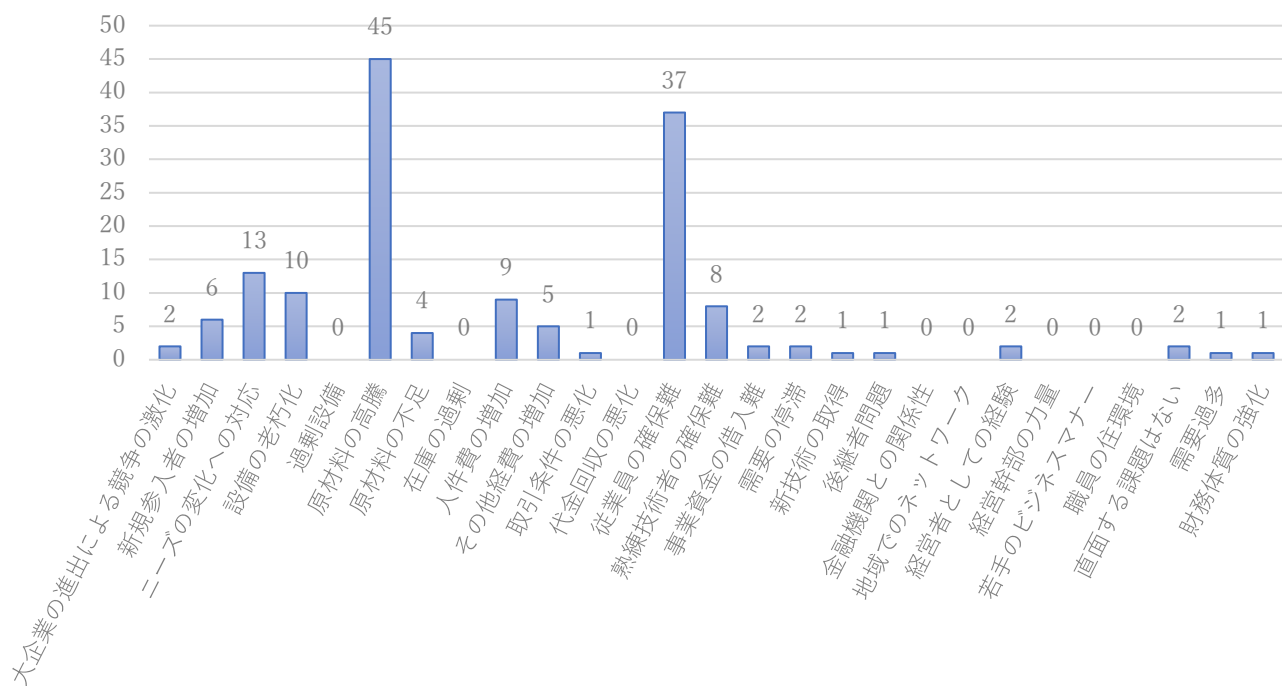
新規設備投資



Q 4. 上期(1月～6月)直面している課題について

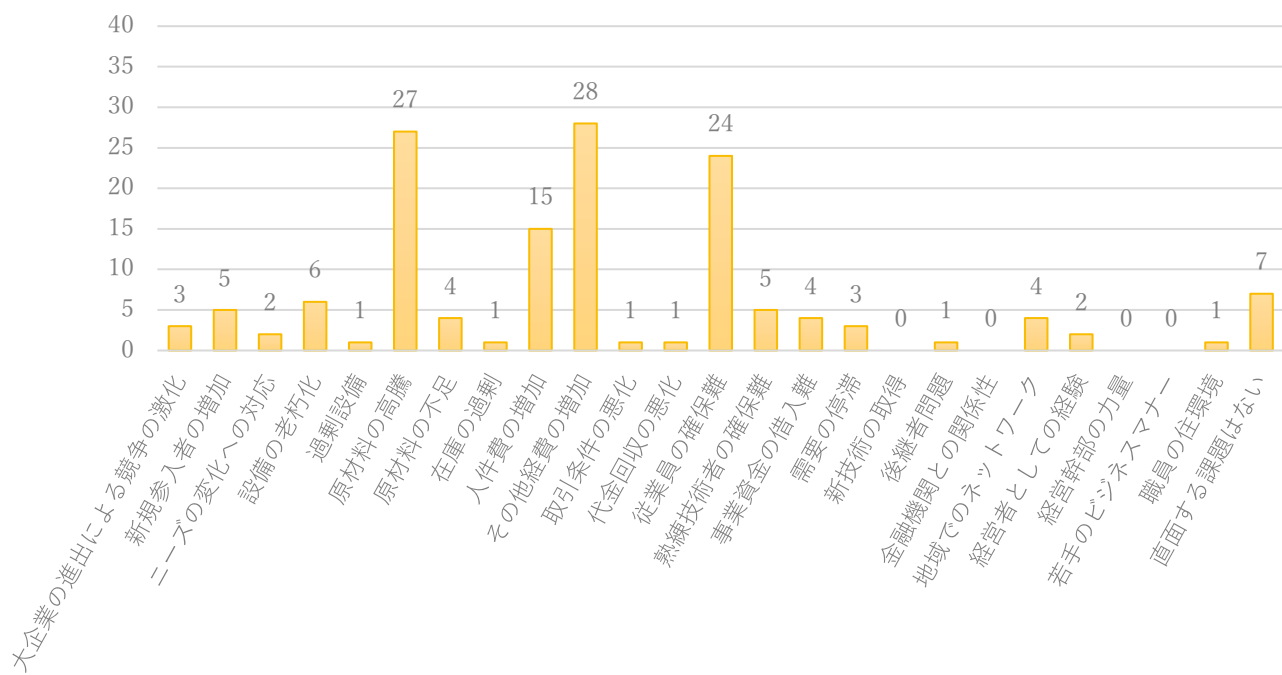
上期(1月～6月)直面している課題

(重要度 1 番、有効回答数152件)



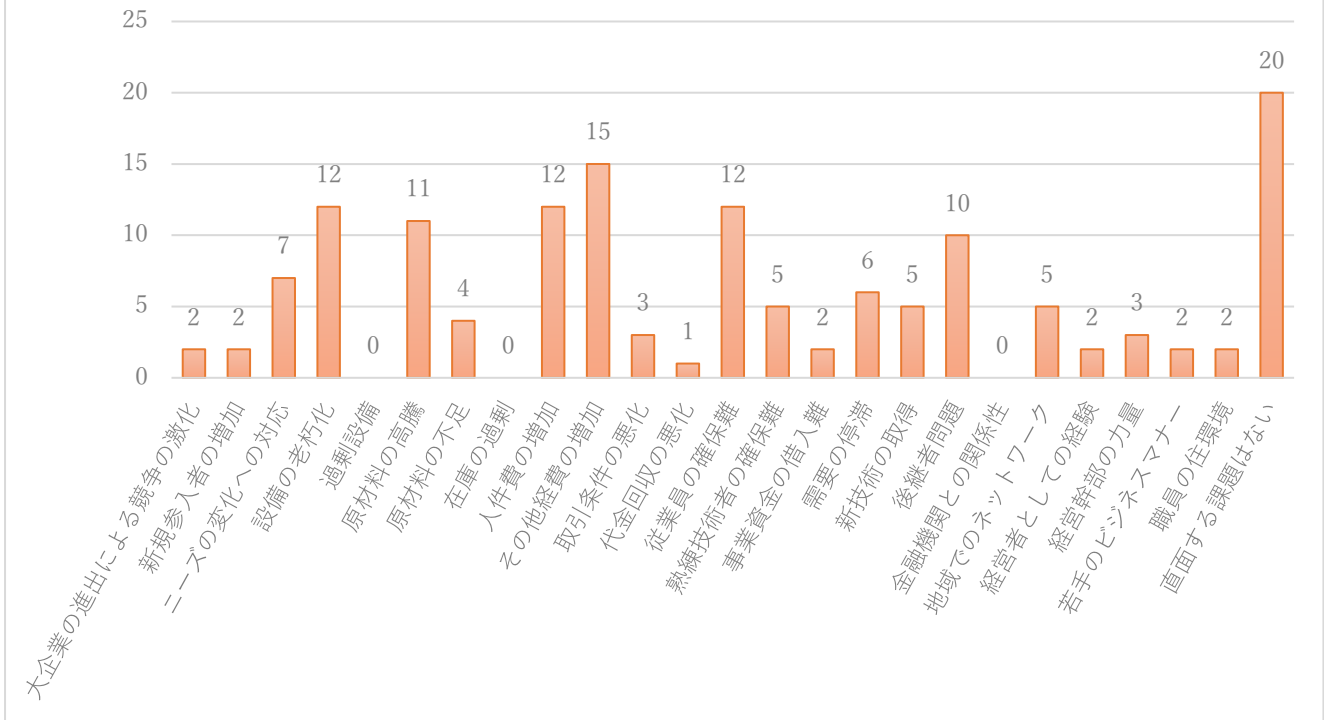
上期(1月～6月)直面している課題

(重要度 2 番、有効回答数147件)



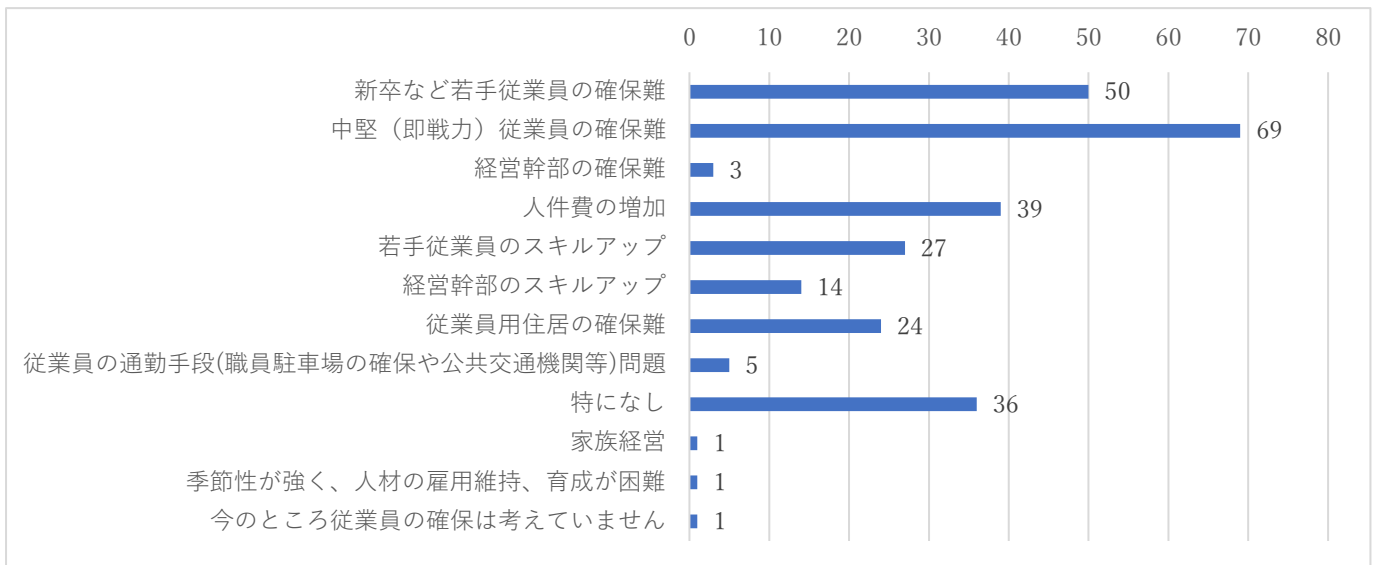
上期(1月～6月)直面している課題

(重要度3番、有効回答数147件)



Q5. 人材確保・育成について(複数回答、回答数270件)

1. 人材確保・育成に関する課題について



2. 人材確保にあたりどのような人材を必要としているか

【専門職(経験者)】

- ・調理経験者
- ・金融機関経験者
- ・経理経験があり仕分・帳簿作成などができる人
- ・現場技術者
- ・ドライバー、重機、トラックの運転ができる人
- ・獣医師
- ・配送業務、包装業務
- ・国際経験の有る人材、IT 関連技術人材、若手人材
- ・掃除が苦にならない人材の確保
- ・国家資格取得意思のある女性人材の確保
- ・実務経験が有り、即戦力になる営業職員、経理等事務職員
- ・IT化やDX化を進められる人(他4件の回答)
- ・現場における技術員
- ・英語が話せる人(他6件の回答)
(飲食店経験、ガイドインストラクター、プロジェクトマネジメント、商談できる冬期間働ける方)
- ・アウトドアスポーツが好きな方
- ・傾斜地でバックホーの運転が出来る方
- ・パソコン操作が早い人

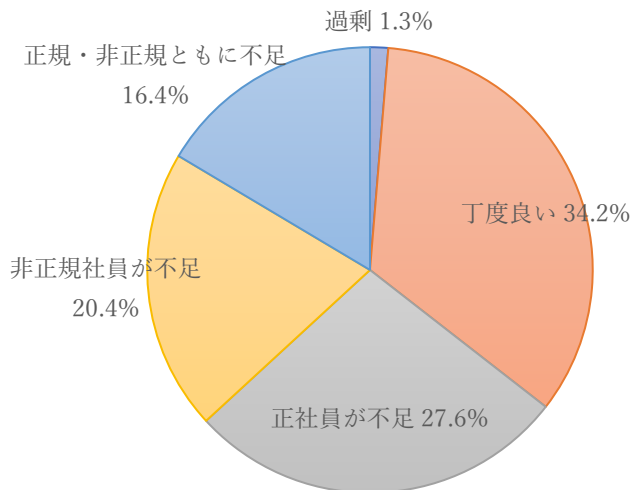
【人格】

- ・秘密を守れる人
- ・ビジネスマナーを習得してる人
- ・協調性のある人
- ・責任感を持って仕事のできる人材
- ・当たり前のことが当たり前でできる人
- ・対面接客等コミュニケーション能力の高い人材
- ・ストレス耐性の高い人材
- ・若く、将来が明るい前向きな人材
- ・お客様とのコミュニケーションが優れている人
- ・職人であれば若手や経験者、経理などでは経験がある方がいいが、明るくてやる気のある方

【その他】

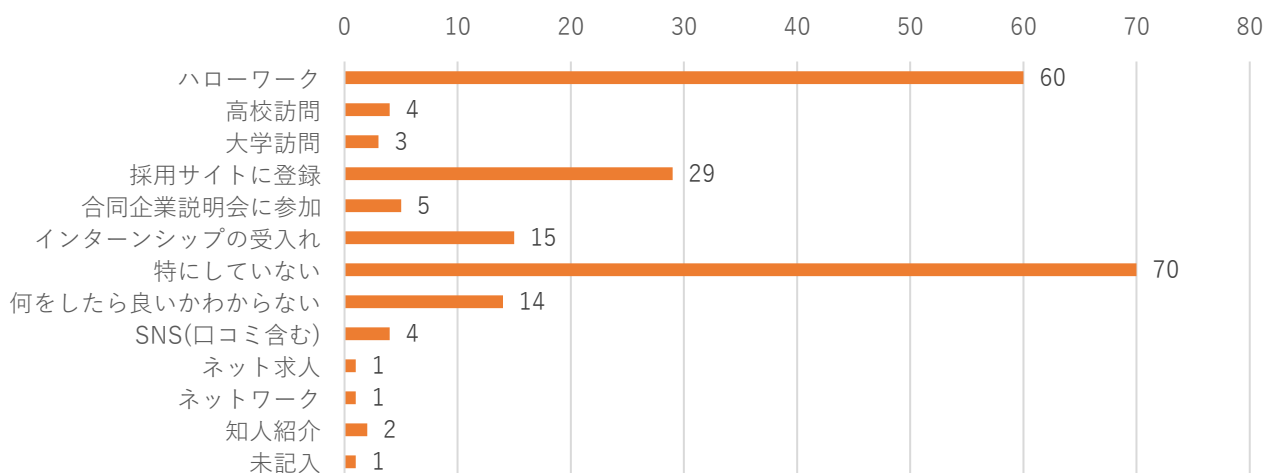
- ・5年、10年、20年先の全ての職種における絶対数
- ・長く働いてくれる人
- ・すべてにおいて即戦力。具体的には記載できない
- ・若手従業員、即戦力従業員の確保
- ・会社をまかせられる人材
- ・短時間労働可能な人材
- ・富裕層出身者 = ターゲティング及びニーズの的確な把握のため

Q 6. 現時点での人員過不足について(回答数152件)

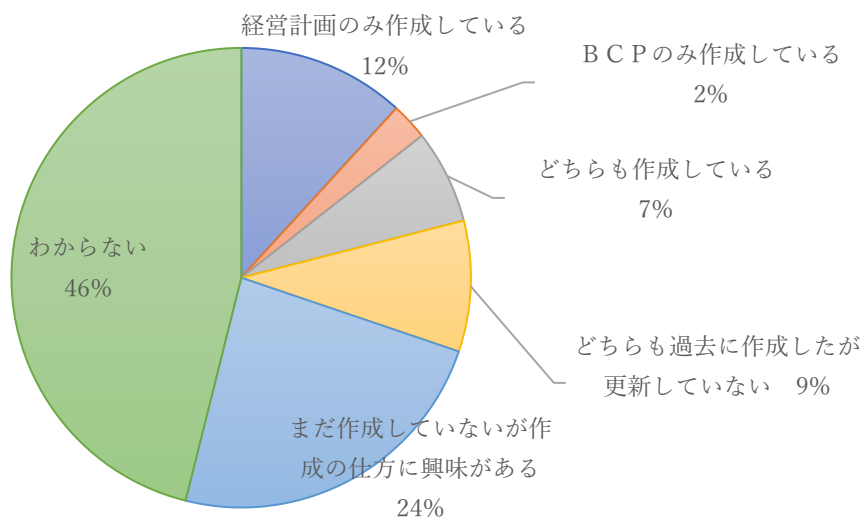


Q 7. 採用活動について(複数回答、回答数 209 件)

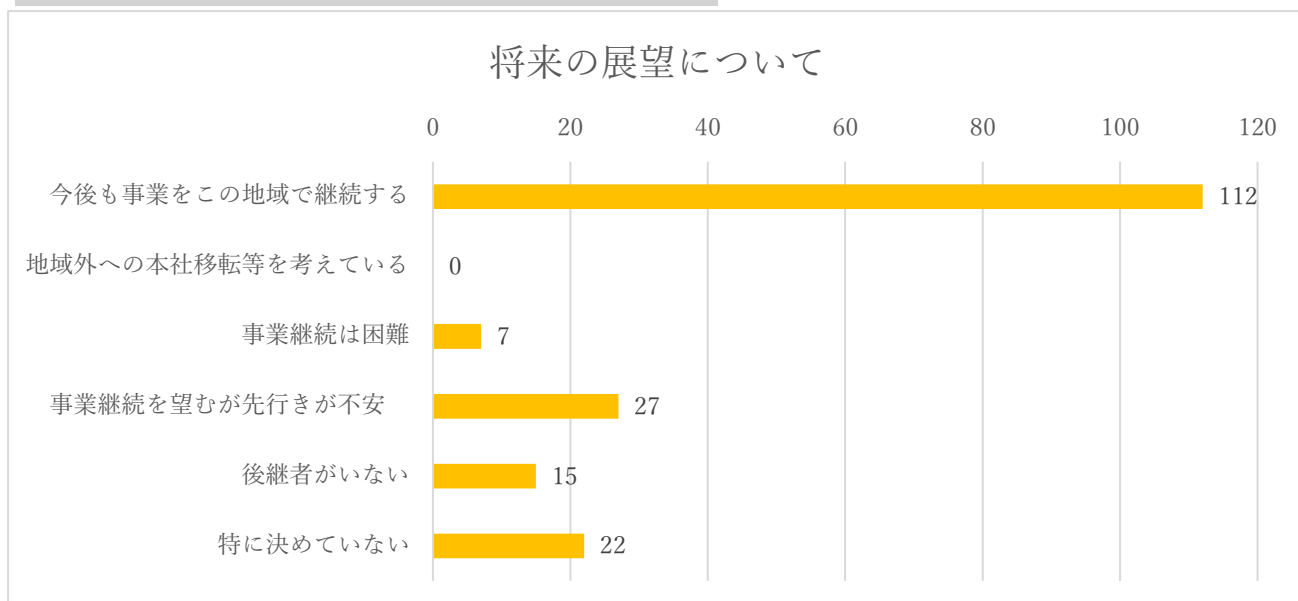
採用活動について



Q 8. 経営計画やBCPの作成状況について(回答数 152 件)



Q 9. 将来の展望について(複数回答、回答数 183 件)



Q10. 業況等に関して、その具体的な背景や状況について

【経営】

- ・業務の需要に対して、会社の対応余力が追いつかない。
- ・観光客が増加し、大変いい事ではあるが、当店では人材不足の為に料理の提供に時間がかかる事で回転率が悪い。
- ・ゼロゼロ融資返済への先行き不安。
- ・施設老朽化問題に直面しているが、根本的な構造変更が必要であり、費用対効果的に厳しい。例えば近年は北海道も猛暑日が多く客室へのエアコンが必要になっているが、そもそもの設計、電気設備などが対応していない。現在の募集されている道の補助金制度も入替のみが条件であり、昨年からの補助金での導入を検討していたが大変残念。大企業の進出により、安価なホテルと同じ客層を奪い合う形に。設備面では敵わない。冬季日本人顧客も高齢化により先行きが不安である。それに加え、物価高、光熱費上昇などが経営を圧迫している。人材確保も問題である。個人経営では雇用出来る人数も限られる。パートを増やしたいが、この地区は時給が1200円を超えるので配偶者控除の問題もある。他地域より圧倒的に恵まれたリゾートエリアであり、経営は問題ないと考えがちであるが、設備維持のある小規模事業者はそうは言い切れない現状がある。
- ・昨年より売上は少しずつではあるが、良くなっている。ウインターシーズンは、昨年より良い見込み。
- ・商品の著作権等の管理に不安がある。

【雇用】

- ・厚生省の方向性に対しての人材の確保。
- ・現在働いている社員が辞めたら、継続は無理である。
- ・売上を伸ばすにつれ、人員の確保が難しくなっている。
- ・新幹線工事等で需要が増加し、客数も増えているが業務を円滑に進めるために安定した従業員の確保が時間別には出来ていない。
- ・清掃員不足。ただ、繁忙期と閑散期の波が大きいので、安定して確保しづらい。

【環境】

- ・ 海外からのお客様と工事関係の方々が増えてくる。
- ・ コロナ禍を経て、インバウンド客は順調な回復を見せている。
- ・ 数年後、一連の公共的な事業が終わるタイミングで会社の将来が見えてくる。不安である。
- ・ ウィズコロナ対応、値上げ。

【行政・自治体】

- ・ 冬中心の倶知安におけるウインタービジネスが限界に達しており、地域と環境に負担がかかっているが、行政のリーダーシップがなく、全体として統一されていない。
- ・ 町内に道の駅があると良い。
- ・ 事業を継続するにあたり、中小零細企業に様々な国の施策が壁となっている。
ex ; インボイス・アスベスト事前調査
- ・ 通年雇用のため、夏の事業に注力しているが、地域全体での動きがもっとあったら良い。
- ・ 行政全般に対して意見ですが、個人事業主に対して目をむけていただきたい。